

今月は、三階と四階にある病棟についてQ & A
方式で紹介しますので参考にしてください。



3階病棟のスタッフ

Q 病棟の概要について教えてください。

A 三階病棟は、内科・小児科でベット数六十床、四階病棟は外科・整形外科・脳外科・眼科でベット数五十五床です。

Q 入院の際家族が付き添いをする必要がありますか？

A 原則として付き添いは必要ありませんが、高齢の方、重症の方、手術直後の方など患者さんの不安を緩和するために必要な場合があります。

Q なお、小児科に入院される幼児以下の子どもさんには付き添いが必要です。

看護職員の配置はどのようなになっていますか？

A 平成十年五月から新看護体系の看護職員二・五人

対一という方式で、患者さん二・五人に看護婦一人の割合で看護にあたります。また、看護助手は患者さん十人に一人の割合です。

Q 入院することになった場合は、どんな物を用意したらいいですか？

A 洗面用具、タオル、バスタオル、下着類、はし、スプーン、湯呑み茶碗、上履きなどです。患者さんにより必要なものは多少異なりますが、入院時には看護婦が用意する物を説明します。

Q なお、子どもさんのパジャマは用意してありませんので、何組か用意してください。また、乳児は使用しているミルクをお持ちください。

Q 病状の説明や治療方針について説明はいつありますか？

A 入院時にその必要性、治療や検査の方針、予測される入院期間を説明します。その後、病状や検査結果について随時説明をしていきます。説明不足がありましたら遠慮なくお申し出ください。

ください。そのような機会に希望や要望を聞いて、できるだけ患者さんの要望に添えるよう努力します。

Q 入院の費用について教えてください。

A 費用はそれぞれの患者さんによって異なりますが、十日ごとに入院費の明細書（請求書）をお配りします。なお、支払いについて不安をお持ちの方は、担当者に相談してください。

Q 個室を希望すればいつでも入れますか？

A 病状による必要性が第一優先されますが、あいている時には考慮します。個室は各階に四室あり、利用すれば個室料金がかかります。

Q 入院期間に何か決まり事があるのですか？

A 当院の平均在院日数は、新看護体系の届け出要件により、三十日以内と定められています。二・三日で退院される方や一年以上入院されている方の平均入院日数が三十日以内というところですが、中には長期入院が必要な方もいます。



4階病棟のナースステーション

すでに入院の必要性のない方には、退院の方で相談、指導にあたっています。

Q 面会時間は決まっていますか？

A 午後一時から七時までとなっています。午前中は、患者さんの体を拭いたり、お風呂に入るため薄着で廊下を歩き来させていただきますので、プライバシーが守れなかつたり、回診の時間帯のために面会は控えていただいています。

Q また、面会時に同室者への食べ物などの気遣いは、支障がありますのでご注意ください。

Q 病院に対する意見や要望はどうすればいいですか？

A 病院内の数カ所に「意見箱」を用意してありますので、投書していただくか、病棟婦長に直接お話しください。

Q 退院許可が出れば、退院日を希望できますか？



患者さんにはいつも笑顔で

A 都合のよい日を決めていただいて結構ですが、土曜日、日曜日はなるべく避けてください。

Q 最近市立病院の看護婦さんはキャップをつけていますか？

A キャップは看護婦の象徴のようなイメージがありますが、実際には動きの激しい仕事で、ぶつかったり、雑菌が付いたりなどの理由で全国的にもキャップを付けない病院が多くなりました。当院でもその必要性が議論され、キャップを付けないことにしました。

Q 私は看護婦になりたいのですが、仕事の内容で大変なことはありませんか？

A 病棟では、三交代で深夜勤、深夜勤という夕方から深夜までと深夜から朝までの勤務があります。土曜日、日曜日交代で勤務があり、週四十時間労働で休みは決まっています。

看護婦の仕事は体力労働で、患者さんの一喜一憂に直接関与するため気を抜けないのと、薬品や医療器具の取り扱いも、命にかかわることなので間違いは許されないうことなどが大変ですが、患者さんの回復した姿を見たり、気軽に声をかけられたりすると疲れも忘れ、「看護婦になってよかった」とつくづく思います。